

## 新緑豊かな春の鬼が城山系を堪能

◎鬼が城山系いやしのトレッキング(春)

肩の尾根で全員で記念撮影



4月30日、鬼北町トレッキング協会主催の「鬼が城山系いやしのトレッキング(春)」が開催され、町内から20人が参加しました。今回は黒尊林道の登山口である猿のゴルから肩の尾根までの片道約90分の初級コース。鬼北町トレッキング協会会長の山下武さんの案内のもと、参加者たちは、鬼が城山系の新緑やアケボノツツジ等の花々を楽しみました。また、ブナの木に聴診器を当て、木の内部に流れる水の音を聞くという体験を実施。参加者たちは木の生命力の強さを実感するとともに、大自然に癒されていきました。

## 多種多様な山野草に囲まれて

◎春の山野草展

会場にずらりと並んだ山野草の数々



4月29・30日の2日間にわたって、広見体育センターで鬼北山野草会(会長・武田國次)が主催する「春の山野草展」が開催されました。毎回、大好評の山野草展。今回も町内外から多くの愛好家が会場を訪れました。会員らの手によって、丹精込めて育て上げられた山野草の数々。その鮮やかな色彩と、山野草ならではの素朴な雰囲気、来場者の心を和やかにしていました。また、会場では山野草会の会員たちから山野草の苗の購入者へ、上手に育てるためのコツが伝授され、購入者は真剣に耳を傾けていました。

## 奈良山を歩いて中世等妙寺に触れる

◎山岳信仰遺跡めぐりトレッキング

山本先生の解説に耳を傾ける参加者



5月7日、「山岳信仰遺跡めぐりトレッキング」が奈良山のシャクナゲを見ようとして開催され、町内外から20人が参加しました。近年、等妙寺の調査で明らかになってきた山岳霊場としての奈良山や、当時の僧侶や修験者たちの意識を感じてもらおうと、日本山岳修験学会理事の山本義孝さんをお迎えして行われた本トレッキング。道中には、修験道で神様の木とされるシャクナゲが花を咲かせ、また、護摩場や祭壇の跡を確認することができ、参加者たちは山岳信仰の世界観に思いを馳せていました。

## 鬼北に少し早めの夏到来!?

◎広見B&G海洋センターオープン

プール遊びを楽しむ子どもたち



5月5日に、広見B&G海洋センターがオープンしました。オープン当日のこの日、多くの子どもたちが来場。友達とプール遊びを楽しみながら、一足早い夏を満喫していました。期間：9月15日(金)まで  
料金：高校生以上210円、小学生100円、幼児(保護者同伴)無料  
休館日：毎週月曜日  
※ただし、祝日の場合は、翌日が休館  
※5月は土日・祝日のみ営業  
お問い合わせ  
B&G海洋センター  
☎45-3111